

3 月度「診断士 I T C 研究会」の報告(代表:足立秀夫)

<http://www.shindan-itc.org/>

日時/場所	H 2 4 年 3 月 1 9 日、1 8 : 3 0 ~ 2 0 : 3 0 京橋区民館 1 号室
参加者 1 8 名	足立秀夫さん、石川秀朝さん、窪田靖彦さん、田中憲之さん、田中弘一さん、 沼田邦男さん、武藤康信さん、吉田 武さん、通堂重則さん、小田明彦さん、 丹後成貴さん、北川尚史さん、中山 圭さん、宮島 仁さん、藤江崇史さん、 里 政幸さん、藤本 隆さん、安藤一彦
内 容	<p>1. 「差別化可能な I T C の情報武装強化について」 (講師：(株) エム・ソフト 宮本淳生氏)</p> <p>1-1 A R の紹介</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) A R (拡張現実) とは 2) A R 実用化の始点 2009 年 3) A R と広告 4) A R を実現する基本機能 5) A R が提供できること 6) A R の活用場面 <ul style="list-style-type: none"> ・雑誌・カタログ、電子絵本、グリーティングカード、 ・展示会、店頭プロモーション、業務支援、玩具など 7) 事例紹介 8) A R のインフラ 9) A R 市場規模予測 10) A R 導入プロセス 11) 料金 <p>1-2 テレワーク最新事情</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) テレワーク実施状況 2) テレワークで行える業務 3) テレワークを実現する方式と課題 4) リモートデスクトップについて 5) 商品紹介 <p>2. 今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5 月 2 1 日(月): 「講師/テーマを募集中」(～3 月 3 0 日) <p>3. 春大会での研究会ブース説明員は宮島 仁会員にお願い致しました。</p> <p>4. 例会での発表等の目安</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 講師によるテーマ <ol style="list-style-type: none"> ①事前にテーマを設定し、9 0 分程度の内容 (1 件/回) ②事前にテーマを設定し、5 0 ~ 6 0 分程度の内容 (1 ~ 2 件/回) ③その他 2) 情報提供 <p>主テーマ以外に、「I T 等」に関する最新情報等の提供を積極的に お願いします。特には、担当者は決めません。</p>
次回	<ul style="list-style-type: none"> ・日時：4 月 1 6 日 (月)、1 8 : 3 0 ~ 2 0 : 3 0 ・例会：「総会」「2 4 年度のテーマ等の打合せ」 ・場所：京橋区民館 1 号室、中央区京橋 2 - 6 - 7、3 5 6 1 - 6 3 4 0 ・会費：1, 0 0 0 円/回